



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東大

上場会社名 アイコム株式会社

コード番号 6820 URL <http://www.icom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福井 勉

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 大野 健治

TEL 06-6793-5301

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,905	3.9	790	139.6	729	178.3	472	301.9
23年3月期第3四半期	16,269	△2.6	329	—	262	—	117	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △57百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △431百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	31.90	—
23年3月期第3四半期	7.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	49,277	45,306	91.9
23年3月期	49,807	45,661	91.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 45,306百万円 23年3月期 45,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,620	0.4	950	30.0	810	△5.9	510	16.9	34.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	14,850,000 株	23年3月期	14,850,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	31,420 株	23年3月期	31,307 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	14,818,640 株	23年3月期3Q	14,818,779 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、[添付資料]3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、国内におきましては、東日本大震災後のサプライチェーンの復旧や復興需要等により、経済は徐々に持ち直して来ておりますが、タイ洪水被害による自動車業界等の生産減少や、海外経済の減速、外国為替市場における長引く円高の影響もあり、景気の回復は足踏み状態となっております。

また海外におきましては、南欧各国の債務危機を背景としたユーロ不安が、世界経済の停滞と需要減速の連鎖を引き起こし、拡大の一途を辿っていました新興国の経済成長も鈍化に転ずる状況となっております。

このような状況の中、当企業集団におきましては、北米における陸上業務用デジタル無線通信機器の販売増加等により、前年同期比で増収となりました。

損益面では、外貨建てによる部材調達率の向上や設計見直しによるコストダウン活動、諸経費削減施策の実施、及び陸上業務用デジタル無線通信機器等高付加価値製品の売上増加等によりまして、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前年同期比で増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は169億5百万円と、前年同期に比べ6億3千5百万円(3.9%)の増収となりました。また営業利益は7億9千万円と、前年同期に比べ4億6千万円(139.6%)の増益となり、経常利益は7億2千9百万円と、前年同期に比べ4億6千7百万円(178.3%)の増益、四半期純利益も4億7千2百万円と、前年同期に比べ3億5千5百万円(301.9%)の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本[当社、和歌山アイコム㈱、アイコム情報機器㈱]

日本セグメントにおきまして、アマチュア用無線通信機器や海上用無線通信機器の販売低迷もありましたが、国内向けデジタル簡易無線機器等の販売が好調に推移しましたことから、外部顧客に対する売上高は96億2千万円(前年同期比1.0%増)と前年同期比で微増となり、営業利益は5億円(前年同期比134.9%増)となりました。

② 北米[Icom America, Inc.、ICOM CANADA HOLDINGS INC.]

北米セグメントにおきまして、停滞気味の米国景気の影響による海上用無線通信機器の販売低迷や、為替相場における円高ドル安状態の長期化という最悪の状況にありましたが、陸上業務用無線通信機器やアマチュア用無線通信機器の販売増加により、外部顧客に対する売上高は56億4千7百万円(前年同期比12.7%増)、営業利益は1億9千万円(前年同期比213.7%増)となりました。

③ ヨーロッパ[Icom (Europe) GmbH、Icom Spain, S.L.]

ヨーロッパセグメントにおきまして、南欧各国の債務不安が長期化し欧州景気が減速する中、無線通信機器市場も回復の兆しが見えない状況となっていることから、外部顧客に対する売上高は6億7千9百万円(前年同期比14.3%減)となり、7百万円の営業損失(前年同期は1千4百万円の営業利益)となりました。

④ アジア・オセアニア[Icom (Australia) Pty., Ltd.、Asia Icom Inc.]

アジア・オセアニアセグメントにおきまして、アマチュア用無線通信機器の販売は低迷しましたが、陸上業務用無線通信機器や海上用無線通信機器の販売増加により、外部顧客に対する売上高は9億5千8百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益は1億1千2百万円(前年同期比13.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の概況は、次のとおりであります。

① 資産

総資産は前連結会計年度比5億2千9百万円減少し、492億7千7百万円となりました。

主な内訳は、棚卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品の合計)の増加7億4千9百万円、信託受益権(流動資産その他に計上)の増加1億円及び有価証券の増加8千2百万円等の増加要因と現金及び預金の減少9億9千万円及び受取手形及び売掛金の減少5億4千1百万円等の減少要因によるものであります。

② 負債

負債合計は前連結会計年度比1億7千5百万円減少し、39億7千万円となりました。

主な内訳は、未払金(流動負債その他に計上)の増加1億6千9百万円及び退職給付引当金の増加1億3千4百万円等の増加要因と賞与引当金の減少2億3千1百万円、未払法人税等の減少1億1千3百万円及び未払費用(流動負債その他に計上)の減少9千万円等の減少要因によるものであります。

③ 純資産

純資産合計は前連結会計年度比3億5千4百万円減少し、453億6百万円となりました。

主な内訳は、四半期純利益4億7千2百万円の増加要因と為替換算調整勘定の減少4億4千7百万円及び剰余金の配当2億9千6百万円等の減少要因によるものであります。以上の結果、自己資本比率は91.7%から91.9%に向上いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、おおむね想定範囲内で推移しており、平成23年10月28日発表の業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,197	27,206
受取手形及び売掛金	3,778	3,236
有価証券	214	297
商品及び製品	2,666	3,148
仕掛品	73	208
原材料及び貯蔵品	2,167	2,300
その他	1,223	1,450
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	38,307	37,836
固定資産		
有形固定資産	7,139	7,129
無形固定資産	283	229
投資その他の資産		
その他	4,120	4,129
貸倒引当金	△43	△47
投資その他の資産合計	4,077	4,082
固定資産合計	11,499	11,441
資産合計	49,807	49,277
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,280	1,245
未払法人税等	225	112
賞与引当金	385	153
製品保証引当金	42	36
その他	1,034	1,109
流動負債合計	2,968	2,658
固定負債		
退職給付引当金	562	697
その他	615	614
固定負債合計	1,178	1,312
負債合計	4,146	3,970

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,081	7,081
資本剰余金	10,449	10,449
利益剰余金	28,909	29,086
自己株式	△102	△102
株主資本合計	46,338	46,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	△70
為替換算調整勘定	△688	△1,136
その他の包括利益累計額合計	△676	△1,207
純資産合計	45,661	45,306
負債純資産合計	49,807	49,277

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	16,269	16,905
売上原価	10,063	10,245
売上総利益	6,206	6,659
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	—	6
給料及び手当	1,554	1,516
賞与引当金繰入額	45	68
退職給付引当金繰入額	118	107
試験研究費	1,908	1,992
その他	2,249	2,178
販売費及び一般管理費	5,876	5,869
営業利益	329	790
営業外収益		
受取利息	153	171
受取配当金	13	7
投資有価証券売却益	2	0
補助金収入	153	40
その他	48	53
営業外収益合計	371	272
営業外費用		
売上割引	108	103
為替差損	294	205
その他	35	25
営業外費用合計	438	333
経常利益	262	729
特別利益		
固定資産売却益	0	1
貸倒引当金戻入額	11	—
特別利益合計	11	1
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	11	4
特別損失合計	11	5
税金等調整前四半期純利益	262	724
法人税等	144	252
少数株主損益調整前四半期純利益	117	472
四半期純利益	117	472

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	117	472
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△42	△82
為替換算調整勘定	△506	△447
その他の包括利益合計	△549	△530
四半期包括利益	△431	△57
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△431	△57

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。